設備工事情報シート

衛生

I -P-54-改。

制定 201 改定 201

2014年10月1日 2019年3月1日

施工要領

ポリブテン管、架橋ポリエチレン管 (さや管ヘッダーエ法)

クボタケミックス編

1.目的・概要

住宅の給水および給湯配管に使用される樹脂管(ポリブテン管および架橋ポリエチレン管)の施工方法には、さや管ヘッダー工法および先分岐工法がある。その施工要領および使用部材はメーカーごとに異なるため、認識不足による不具合を防止するには、施工前に採用メーカーの接続方法を確認する必要がある。以下に、クボタシーアイ㈱/ポリブテン管、架橋ポリエチレン管/さや管ヘッダー工法の施工要領および施工のポイントを示す。

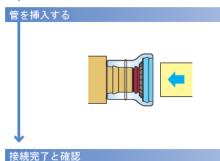
2. 施工要領およびポイント

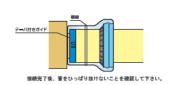
- (1) ポリブテン、架橋ポリエチレンのどちらにも使用可能 (10Aと13Aについては、PB管、PEX管兼用で使用可能) (16Aと20Aについてはそれぞれ専用で品揃え)
- (2) スピーディな施工 管を切断して差込むだけの簡単施工 インコアの挿入や面取り、マーキングが不要
- (3) 一目で分かる施工確認 パイプ挿入部には透明樹脂を使用。挿入状態を一目で確認 青色(赤色)のテーパーガイドが標線を超えて奥に当たれば施工完了
- (4) 管の外面キズの影響を受けにくい内面シール
- (5) 軽量化
- (6) 施工要領











- ●樹脂管用の回転カッターまたはポリブテン管用のカッターを使用し、直 角に切断して下さい。斜め切断、段違い切断、偏平、断面のささくれ等に 注意して下さい。
- (はさみ式カッターを使用の場合、偏平しやすいためご注意下さい。) ●2mm以上の斜め、段違い切断は、水漏れ、挿入不良の原因となります。
- ●被覆パイプは、被覆材を差込代以上めくって下さい。
- ●管端面に発生したバリ、ヒゲ、ささくれ等は除去して下さい。

注意事項

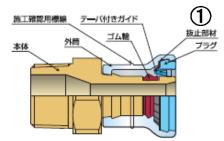
差込代(mm)

左近代 (1111)								
	呼び径	10A	13A	16A	20A			
	差込代	18	20	22	24			

- ●継手内の異物付着や汚れ、差込部の管内面にゴミ等の付着があるものは、使用しないで下さい。
- ●管を真っ直ぐに挿入して下さい。無理な斜め挿入はしないで下さい。
- ●挿入は、途中で引き抜いたり戻したりすることなく速やかに行って下さい。
- ●ためらい挿入はしないで下さい。
- ●テーパ付きガイドが移動し、標線を完全に超えると接続完了です。 (管の曲がりや、管の斜め切りにより、テーパ付きガイドが傾く場合があり ますが、その場合も標線を完全に超えると接続完了です。)

資 料

(7) 管継手の機構(抜け止め対策)



ワンタッチ継手は、管継手に内蔵されたステンレス 抜け出し防止部材が、管を差込むだけで引き抜きを 阻止。(左図①参照)

3. 試験圧力

管種	圧力試験(準備)		圧力試験(本試験)		
	初期圧力 ※	時間	試験圧力	時間	判定
ポリブテン管	0.94∼1.04MPa	10分間	0. 74MPa	60分間	圧力0.64MPa以上
架橋ポリエチレン管	0. 75MPa	5分間	0. 75MPa	60分間	圧力0.55MPa以上

※ポリブテン管は、初期圧力まで昇圧して放置し、10分後に試験圧力まで降圧する。

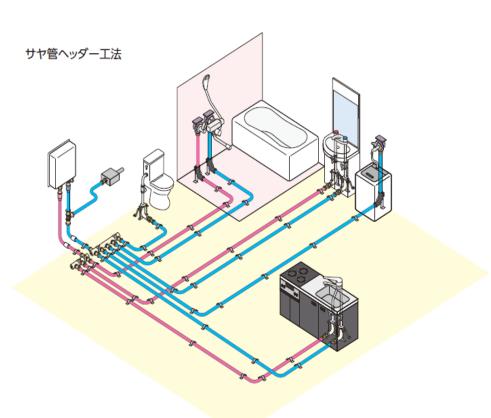
架橋ポリエチレン管は、昇圧を繰り返し、5分間初期圧力を保持する。

4. 講習会の開催について

顧客要望により、着手前講習(製品説明、施工実演・実習)、着手後講習(施工指導)を実施する。

5. 構成部品

架橋ポリエチレン管によるさや管ヘッダ-工法の構成部材(給水系統)の一例を示す。



ΜВ

・おねじソケット

給湯設備

- ・おねじソケット
- ・ユニオンソケット

台所

・給水栓ソケット/BOX

浴室

・給水栓エルボ/BOX

洗面所

・給水栓ソケット/BOX

洗濯

・給水栓エルボ/BOX

トイレ

・給水栓ソケット/BOX

6. 連絡・問合せ先

(株) クボタケミックス 東日本支社 営業第一課 TEL (03) 5695-3349

西日本支社 営業第一課 TEL (06) 6648-2265